

上辺マージン**糕別研究Ⅱ発表審査会 特別研究論文概要**

の作成要領

ゴシック20pt

明朝12pt

創造工学専攻 山田 太郎 (Yamada Taro, 9pt)

ゴシック,9pt

1. ページ設定とページ数

ゴシック,11pt

マージンは左右が20mm, 上方が20mm, 下方が25mm 程度とし, 2段組で1段25文字50行を標準とします. 段幅は約82mmです. 用紙はA4を縦置きで使用. ページ総数は2ページとし, 過不足は認めません.

↓ 1行

2. タイトルページ

タイトルページは2つの部分で構成されます.

- (a) タイトル部分(題目,所属,著者は上記のように並べて下さい ★
- (b) 本文部分:横2段組

明朝, 12pt

(1) タイトル部分のレイアウトとフォント

タイトル部分の左右のマージンは、本文の左右のマージンよりもそれぞれ 1 cm ずつ大きくとって下さい. したがって、A4用紙の幅に対して左右それぞれ 3 cm ずつのマージンをとります.

タイトルはA4用紙の上辺に約3 cm のマージンを 取り、センタリングします.以下次の順にタイトル 部分の構成要素を書いて下さい.

和文タイトル:ゴチック体 20 pt フォント 和文所属著者名:明朝体 12 pt フォント

(2) 本文部分のレイアウトとフォント

本文は2段組で,左右のマージンは20 mm ずつ,段と段との間のスペースは約6 mm とします.下辺のマージンは25 mmです.

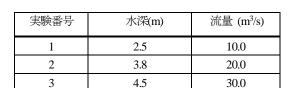
本文には明朝体 10 pt フォントを用いて下さい.

3. 一般ページ ◆ ゴシック, 11pt

第2ページ以降の通常のページは上辺のマージンを 20 mm とします. それ以外はタイトルページの本文部分と同じレイアウトとフォントで本文を作成します.

フッターを開き、定型句の挿入、一PAGEーで各自のページを記入、センタリングして下さい。厳守!!フォント等は本文と同一とします。

(ページ番号についての対処は各コース担当教員に確認)



うに長いときはインデントして折り返す. ▼ 「明朝、9nt

表-1 表のキャプションは表の上の中央に置く、このよ

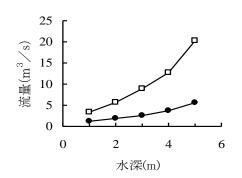


図-2 図のキションは図の下の中央に置く.

4. 数式および数学記号

数式や数学記号は次の式 (1a)

$$G = \sum_{n=0}^{\infty} b_n(t) \tag{1a}$$

のように本文と独立している場合でも、 $C_D, \alpha(z)$ の

ように文章の中に出てくる場合でも同じ数式用の フォントを用いて作成します.

数式はセンタリングし,式番号は括弧書きで右詰めにします.

5. 図表

(1) 図表の位置

図表はそれらを最初に引用する文章と同じページに置くことを原則とします. 原稿末尾にまとめたりしてはいけません.

右マージン 20mm 下辺マージン 25mm

